平成２９年９月７日差し替え版

注３ **大学番号：私００６**

届出

［平成２６年度設置］
計画の区分：学部の学科の設置
注１

北翔大学　生涯スポーツ学部　健康福祉学科
注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人浅井学園
平成２９年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名
総務課長（ソウムカチョウ）　長堀（ナガホリ）　一之（カズシ）

電話番号	０１１－３８６－８０１１
（夜間）	０１１－３８６－８２１１
ＦＡＸ	０１１－３８７－１５４２
ｅ－mail	soumu@hokusho-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（◇◇学部（平成◇◇年度より学部名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　大学番号の欄については，平成２９年３月３１日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

生涯スポーツ学部

＜健康福祉学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５
６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３４
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人　浅井学園

（２）大　学　名

北翔大学

（３）大学の位置

〒０６９－８５１１
北海道江別市文京台２３番地

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ ｶﾏﾀﾞ ｼｮｳｲﾁ ） 鎌田　昌市 （平成23年3月）		平成27年5月28日重任(28)
学　　長	（ ｱｲｳﾁ ﾏｻｺ ） 相内　眞子 （平成22年2月）	（ ﾆｼﾑﾗ ﾋﾛﾕｷ ） 西村　弘行 （平成26年2月）	任期満了に伴う変更（26）
学 部 長		（ ﾏｼﾔﾏ ﾅｵﾐ ） 増山　尚美 （平成26年4月）	平成26年4月1日就任(26)
学科長等		（ ｵﾀﾞ ｼﾛｳ ） 小田　史郎 （平成26年4月）	平成26年4月1日就任(26)

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２７年度に報告済の内容　→（27）
平成２９年度に報告する内容　→（29）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は，平成２６年度開設の４年制の学科の場合（平成２９年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生涯スポーツ学部 健康福祉学科 （健康福祉学） （介護福祉学）	社会学・社会福祉学関係	4人	3年次 60人	5人	250	

（注）・　定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２６年度		平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ　入学定員	60人 （ － ） ［ － ］	人	60人 （ － ） ［ － ］	人	60人 （ 5人 ） ［ － ］	人	60人 （ 5人 ） ［ － ］	人	0.62倍	
志願者数	52人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	54人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	52人 （ 2人） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	40人 （ 1人） ［ － ］	— （ － ） ［ － ］		
受験者数	52人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	54人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	52人 （ 2人） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	39人 （ 1人） ［ － ］	— （ － ） ［ － ］		
合格者数	52人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	54人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	52人 （ 2人） ［ － ］	（　） ［ － ］	39人 （ 1人） ［ － ］	— （ － ） ［ － ］		
Ｂ　入学者数	36人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	44人 （ － ） ［ － ］	（ － ） ［ － ］	42人 （ 1人） ［ － ］	（　） ［ － ］	28人 （ 1人） ［ － ］	— （ － ） ［ － ］		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	0.6		0.73		0.70		0.46			

（注）・　数字は，平成２９年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２６年度		平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	36人 [－] （－）	[－] （－）	44人 [－] （－）	[－] （－）	42人 [－] （－）	[－] （－）	28人 [－] （－）	[－] （－）	
２年次			37人 [－] （－）	[－] （－）	45人 [－] （－）	[－] （－）	42人 [－] （－）	[－] （－）	
３年次					37人 [－] （－）	[－] （－）	43人 [－] （－）	[－] （－）	
４年次							37人 [－] （－）	[－] （－）	
計	36人 [－] （ － ）		81人 [－] （ － ）		124人 [－] （ － ）		150人 [－] （ － ）		

（注）・　数字は，平成２９年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合（a/b）
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成26年度入学者	36 人	1 人	平成26年度	－ 人	－ 人		2.8 %
			平成27年度	1 人	－ 人	・除籍(1人)	
			平成28年度	－ 人	－ 人	－	
			平成29年度	－ 人	－ 人	－	
平成27年度入学者	44 人	4 人	平成27年度	－ 人	－ 人	－	9.1 %
			平成28年度	4 人	－ 人	・他の教育機関への入学・転学(1人)・その他(3人)	
			平成29年度	－ 人	－ 人	－	
平成28年度入学者	42 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	－	－ %
			平成29年度	－ 人	－ 人	－	
平成29年度入学者	28 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	－	－ %
合　計	150 人	5 人					3.3 %

（注）・ 数字は，平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位までを記入してください。

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜生涯スポーツ学部　健康福祉学科＞

（１） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
全学共通科目	導入科目	基礎教育セミナーⅠ	1前	1			~~4~~ ~~1~~ ~~3~~ ~~1~~ ~~6~~	3 ~~2~~ ~~5~~	~~2~~ ~~1~~ ~~2~~				クラス編成に伴う教員増(29) 展開方法変更に伴う担当教員減(28) クラス編成に伴う教員増(27) クラス編成に伴う教員減(26)
		基礎教育セミナーⅡ	1後	1			~~4~~ ~~1~~ ~~3~~ ~~1~~ ~~6~~	3 ~~2~~ ~~5~~	~~2~~ ~~1~~ ~~2~~				クラス編成に伴う教員増(29) 展開方法変更に伴う担当教員減(28) クラス編成に伴う教員増(27) クラス編成に伴う教員減(26)
	基礎科目	日本語表現	1前	1				~~1~~	1			兼7	退職に伴う担当教員変更(29)
		数学入門	1後	1			1					兼7	
		情報機器操作Ⅰ	1前	2								兼1 兼2 ~~兼1~~	クラス編成に伴う担当教員削除(28) 時間割編成上のため担当教員追加(27)
		情報機器操作Ⅱ	1後	2								兼1	
		健康体育(実技を含む)	2前		2							兼3	
		英語コミュニケーションⅠ	1前	2								兼1	
	外国語科目	英語コミュニケーションⅡ	1後		2							兼1	
		英語(中級)	2前		2							兼1 兼3 兼4 兼3	クラス編成に伴う担当教員削除(28) クラス編成に伴う担当教員削除(27) 少人数教育実施のため担当教員追加(26)
		英語(上級)	2後		2							兼1 兼3 兼4 兼3	クラス編成に伴う担当教員削除(28) クラス編成に伴う担当教員削除(27) 少人数教育実施のため担当教員追加(26)
		韓国語	2前		2							兼2	
		中国語	2前		2							兼1	
		ドイツ語	2前		2							兼1	
		フランス語	2後 ~~2前~~		2							兼1	教育効果を考慮し、開講学期を後学期に変更(29)
		スペイン語	2後 ~~2前~~		2							兼1	教育効果を考慮し、開講学期を後学期に変更(29)
	教養科目	現代生活と政治･経済	2前		2							兼2	
		現代生活と法律	2前		2							兼1	
		現代生活と福祉	2前		2		1						
		現代生活と芸術	2前		2							兼2	
		現代生活と教育	2前		2							兼1 ~~兼2~~ ~~兼1~~	展開方法変更に伴う担当教員削除(29) 展開方法変更に伴う担当教員追加(28)
		現代生活と心と体	2後 ~~2前~~		2		1	~~1~~					担当教員昇任による職名変更(29) 教育効果を考慮し、開講学期を後学期に変更(28)
		現代生活と物理	2後		2							兼2	
		現代生活と宇宙	2後		2							兼1	
		現代生活と環境科学	2後		2							兼1	
		北海道の文化	2後		2							兼1	
		日本国憲法	2後		2							兼1	
		情報社会及び情報倫理	2後		2							兼1	
		情報処理(中級)	3前		2							兼2	
		情報処理(上級)	3後		2							兼1	
	就業力養成科目	キャリアデザインⅠ	1前	1								兼1	
		キャリアデザインⅡ	1後	2				1 ~~2~~	1			兼6	退職に伴う担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
		キャリアデザインⅢ	2前	2			2	~~2~~ ~~3~~ ~~2~~				兼6 ~~兼5~~ ~~兼6~~	担当教員昇任による職名変更及び開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
		キャリア演習Ⅰ	3前	1			1					兼5	展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
		キャリア演習Ⅱ	3後	1								兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
		キャリア演習Ⅲ	4前		1							兼1	
		キャリア演習Ⅳ	4後		1							兼1	
全学共通科目	就業力養成科目	就業力特別講義Ⅰ	2後	1			1					兼7	
		就業力特別講義Ⅱ	3前	1								兼2	
		インターンシップ	2・3通 ~~2・3~~		2							兼1	教育効果を考慮し、開講学期を2・3年通年に変更(28)
	小計(40科目)		―	19	50	0	6 ~~3~~ ~~5~~ 2 ~~6~~	4 ~~6~~ ~~5~~	1 ~~2~~ ~~1~~ ~~2~~	0	0	兼52 ~~兼39~~	
外国人留学生科目		日本語	未開講 1前		2							兼1	履修希望者がいなかったため(29) 履修希望者がいなかったため(28)
		現代日本の文化	未開講 1後		2							兼1	履修希望者がいなかったため(29) 履修希望者がいなかったため(28)
		小計(2科目)	―	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	―
発展科目	心身・健康に関する科目群	食生活と健康	1前		2							兼1	
		スポーツ施設管理論	4前		2							兼1	
		心理学概論	1前		2							兼1	
		心理統計法	2前		2							兼1	
		生涯発達心理学	1前		2							兼1	
		人間関係の心理学	1後		2							兼1	
		育児支援の心理学	2前		2							兼1	
		福祉心理学	1後		2							兼1	
		犯罪心理学	2後		2							兼1	
	社会と生活に関する科目群	社会教育概論	3後		2							兼1	
		社会教育計画	4前		2							兼1	
		社会教育課題研究	4前		2							兼1	
		社会教育課題演習	4後		2		2 ~~1~~						展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
		社会教育施設論	4前		2		1					~~兼1~~	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
		青少年学習コーチング論	3前		2							兼1	
		リカレント教育論	4前		2							兼1	
	文化と芸術に関する科目群	ファッションデザイン概論	1前		2							兼2	
		インテリアデザイン	1後		2							兼1	
		ユニバーサルデザイン	1後		2							兼1	
		空間デザイン史	2前		2							兼1	
		美術史	2後		2							兼1	
		美学	3前		2							兼1	
		音楽概論	1後		2							兼1	
		音楽鑑賞法	2前		2							兼1	
		音楽史	2後		2							兼2 ~~兼3~~ 兼4	退職による担当教員削除(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
	小計(25科目)		―	0	50	0	2 ~~1~~	0	0	0	0	兼19 ~~兼21~~	―
学部共通科目		生涯スポーツ学	1前	2			1	~~1~~					担当教員昇任による変更(27)
		生涯学習論	1前		2		2 ~~1~~						展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
		生涯学習展開論	3後		2							兼1	
		栄養と健康	1後		2							兼1	
		健康学	1前	2			1						
		健康管理論	2前 ~~2後~~		2		1	~~1~~				~~兼1~~	担当教員昇任による職名変更(29) 時間割編成上のため担当教員変更(28) 教育効果を考慮し、開講学期を前学期に変更(26)
		地域支援実習	2通		2		4 ~~2~~ ~~1~~	3 ~~2~~	1			兼2 ~~兼1~~ ~~兼2~~	展開方法変更に伴う担当教員追加(29) 教育内容の充実を図るため担当教員追加(28) 展開方法変更に伴う担当教員追加(27)
		コミュニケーション論	4前		2							兼1	
		健康運動指導演習	3後		2							兼2	
		体育原理	1後		2							兼1	
		スポーツ心理学	1前		2							兼1	
		スポーツ社会学	1前 ~~1後~~		2			~~1~~				兼1	教育効果を考慮し、開講学期を変更(29) 教育内容の充実を図るため担当教員変更(26)
		スポーツ運動学	1前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	スポーツマネジメント	2前		2							兼1	
	スポーツ史	3後		2							兼1	
	生理学	1前		2							兼1	
	運動生理学	1後		2							兼1	
学部共通科目	就業力特別演習Ⅰ	3後		1			2				兼5	
	就業力特別演習Ⅱ	4前		1		2 ~~1~~	1 ~~2~~				兼3	担当教員昇任による変更(27)
	就業力特別演習Ⅲ	4後		1		1	1	1			兼2	
	小計(20科目)	―	4	33	0	5 ~~4~~ ~~3~~	4 ~~5~~	2 ~~1~~	0	0	兼23 ~~兼22~~	―
学科専門科目	健康福祉学概論Ⅰ	1前	2			1	2 ~~3~~					退職による担当教員削除(29)
	健康福祉学概論Ⅱ	1後	2			1	2 ~~3~~					退職による担当教員削除(29)
	スポーツ医学基礎	2前		2		1	~~1~~				兼2	担当教員昇任による職名変更(29)
	スポーツ内科学	3後 ~~2後~~		2							兼1	教育効果を考慮し、配当年次を３年次に変更(27)
	スポーツ整形外科学	3前		2							兼4	
	スポーツ･バイオメカニクス	2前		2							兼1	
	コーチ学	1後		2							兼1	
	ジュニアスポーツ論	3後		2							兼1	
	中高年スポーツ論	3後		2							兼1	
	障がい者スポーツ論	3後		2							兼1	
	基礎解剖学	1前		2							兼1	
	機能解剖学	1後		2							兼1	
	身体発育・発達論	3後 ~~3前~~		2							兼1	兼任講師急逝に伴う開講学期変更(29)
	トレーニング論	1後 ~~1前~~		2							兼1	教育効果を考慮し、開講学期を後学期に変更(28)
	トレーニング演習	1後		2							兼5 ~~兼6~~	クラス編成に伴う担当教員削除(27)
	レジャー･レクリエーション論	1後		2							兼1	
	野外･レクリエーション指導論	2後		2							兼1	
	レクリエーションマネジメント	3後		2							兼1	
	生涯スポーツ(陸上競技)	1前		1							兼3 兼4 ~~兼3~~	クラス編成に伴う担当教員削除(27) クラス編成に伴う担当教員追加(26)
	生涯スポーツ(器械運動)	1後		1							兼1 ~~兼2~~	展開方法変更に伴う担当教員削除(26)
	生涯スポーツ(バレーボール)	1後		1							兼1 ~~兼2~~	時間割編成上のため担当教員削除(26)
	生涯スポーツ(バスケットボール)	1後		1							兼1	
	生涯スポーツ(ニュースポーツ)	2後		1							兼1	
	生涯スポーツ(エアロビック)	1前 ~~2前~~		1							兼1	教育効果を考慮し、配当年次を１年次に変更(26)
	生涯スポーツ(障がい者スポーツ)	4前		1							兼2 ~~兼1~~	教育内容の充実を図るため担当教員追加(28)
	生涯スポーツ指導演習(エアロビック)	2後		2							兼1	
	生涯スポーツ指導演習(水泳･水中運動)	3前		2							兼1 ~~兼2~~ ~~兼1~~	兼任講師辞退による担当教員削除(29) 教育内容の充実を図るため担当教員追加(28)
	健康栄養学	未開講 3前		2							兼1	履修希望者がいなかったため(29) 履修希望者がいなかったため(28)
	精神保健	3前		2		1	~~1~~					担当教員昇任による職名変更(29)
	救急処置	2後		2							兼3 ~~兼2~~	展開方法変更に伴う担当教員追加(27)
	運動処方	3前		2		1						
	運動処方演習	4前		2		1	~~1~~				兼2	担当教員昇任による変更の記載漏れ(28)
	体力測定評価	2前		2							兼2 ~~兼1~~	展開方法変更に伴う担当教員追加(28)
	体力測定評価演習	3前		2							兼4	
	生活の中の介護福祉	2前		2			~~1~~				兼1	開講数調整のため担当教員変更(29)
	生活習慣病概論	2前		2							兼1	
	介護予防論	1後		2		3	1					教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	介護予防実践演習	2前		2		7 ~~5~~	4 ~~6~~	3 ~~2~~				展開方法変更に伴う担当教員追加及び退職に伴う担当教員変更、担当教員昇任による職名変更(29) 教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
	認知症予防	3後		2				1				教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
	介護実践管理論	4前		2				1			兼2	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
	医学概論	1前		2							兼1	
学科専門科目	医学知識	1後		2							兼1	
	社会学	1前		2							兼1	
	現代社会と福祉Ⅰ	4前		2		1						
	現代社会と福祉Ⅱ	4後		2		1						
	社会福祉調査論	1後		2							兼1	
	ソーシャルワーク概説Ⅰ	2前		2							兼1	
	ソーシャルワーク概説Ⅱ	2後		2							兼1	
	ソーシャルワーク論Ⅰ	1後		2			1					
	ソーシャルワーク論Ⅱ	2前		2			~~1~~				兼1	准教授退職に伴う担当教員変更(28)
	ソーシャルワーク論Ⅲ	2後		2							兼1	
	ソーシャルワーク論Ⅳ	3前		2			1				~~兼1~~	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)
	地域福祉論Ⅰ	3前		2		~~1~~	1 ~~1~~					開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28)
	地域福祉論Ⅱ	3後		2		~~1~~	1 ~~1~~					開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28)
	社会福祉行政･福祉計画論	4前		2							兼1	
	社会福祉運営管理論	4前		2		1						
	社会保障論Ⅰ	3前		2			~~1~~				兼1	准教授退職に伴う担当教員変更(29)
	社会保障論Ⅱ	3後		2			~~1~~				兼1	准教授退職に伴う担当教員変更(29)
	高齢者福祉論Ⅰ	2前		2			~~1~~				兼2 ~~兼1~~	担当教員の開講数調整のため担当教員変更(27)
	高齢者福祉論Ⅱ	2後		2			~~1~~				兼2 ~~兼1~~	開講数調整のため担当教員変更(29)
	障害者福祉論	2前		2		1						
	児童･家庭福祉論	1後		2							兼1	
	公的扶助論	2後		2							兼1	
	医療福祉論	3後		2			1				~~兼1~~	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)
	就労支援論	3後		1							兼1	
	権利擁護と成年後見制度	3後		2							兼1	
	司法福祉論	3後		1							兼1	
	相談援助演習Ⅰ	2前		2			2 ~~1~~				兼1 ~~兼2~~ 兼1 ~~兼2~~	開講数調整のため担当教員変更(29) 教育内容の充実を図るため担当教員追加(28) 展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
	相談援助演習Ⅱ	2後		2			1 ~~2~~ ~~1~~				兼1 ~~兼2~~	開講数調整のため担当教員変更(28) 展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
	相談援助演習Ⅲ	3前		2			~~1~~ ~~2~~				~~兼2~~ ~~兼1~~	開講数調整のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	相談援助演習Ⅳ	3前		2			~~1~~ 4				~~兼2~~	開講数調整のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	相談援助演習Ⅴ	3後		2			~~1~~ 4				~~兼2~~	開講数調整のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	相談援助実習指導Ⅰ	2後		2			1 ~~2~~ 4	1				開講数調整のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
	相談援助実習指導Ⅱ	3通		4			3 ~~2~~ 4	1				展開方法変更に伴う担当教員追加(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	相談援助実習	3通		6			3 ~~2~~ 4	1				展開方法変更に伴う担当教員追加(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	高齢社会の街づくり	3後		2		1						
	介護福祉と生活文化	3後		2		1		1				
	リハビリテーション論	3後		2							兼2 ~~兼3~~	展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	レクリエーション実技	2前		1							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	食生活学	3前		2							兼1	
	衣生活学	3前		2							兼1	
	住生活学	3後		2		1						
	老年医学	2前		2							兼1	
	認知症論	2前		2				1				
	認知症ケア論	2後		2				~~1~~			兼1	開講数調整のため担当教員変更(29)
	障害のある人の理解	3後		2							兼1	
	生活生理学	1後		2							兼1	
	高齢者心理学	2前		2							兼1	
学科専門科目	健康福祉専門職演習Ⅰ	4前		2			~~1~~	2 ~~1~~				准教授退職に伴う担当教員変更(29)
	健康福祉専門職演習Ⅱ	4後		2		1	1 ~~2~~					届出時の誤記入のため訂正(26)
	健康産業施設実習	4前		2							兼1	
	福祉実践実習	4週 ~~4前・後~~		2			2					届出時の誤記入のため訂正(26)
	専門演習Ⅰ	3前	2			~~7~~ ~~5~~ ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~			~~兼1~~	クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(29) クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(28) 専任教員退職に伴う変更(27) 教育効果を高めるため専任教員を追加配置(26)
	専門演習Ⅱ	3後	2			~~7~~ ~~5~~ ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~			~~兼1~~	クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(29) クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(28) 専任教員退職に伴う変更(27) 教育効果を高めるため専任教員を追加配置(26)
	専門演習Ⅲ	4前	2			~~6~~ ~~5~~ ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~			~~兼1~~	クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(29) クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(28) 専任教員退職に伴う変更(27) 教育効果を高めるため専任教員を追加配置(26)
	卒業研究	4後		2		~~6~~ ~~5~~ ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~			~~兼1~~	クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(29) クラス編成及び専任教員退職に伴う変更(28) 専任教員退職に伴う変更(27) 教育効果を高めるため専任教員を追加配置(26)
	介護概論Ⅰ	2前		2			1					
	介護概論Ⅱ	2後		2				1				
	生活学概論	2後		2							兼2	
	介護技術演習Ⅰ	2前		1		~~1~~					兼1	開講数調整のため担当教員変更(29)
	介護技術演習Ⅱ	2前		2			~~1~~	2 ~~1~~			兼2 ~~兼1~~	展開方法変更に伴う担当教員追加(29) 時間割編成上のため担当教員変更(28)
	介護技術演習Ⅲ	2後		2		1	1	~~1~~			兼1	時間割編成上のため担当教員変更(28)
	介護技術演習Ⅳ	3前		1							兼1	
	介護技術演習Ⅴ	3後		1		1					兼2	
	介護過程Ⅰ(基礎)	2前		1			1					
	介護過程Ⅱ(高齢者)	2後		1				1				
	介護過程Ⅲ(身体障害者)	2後		1				1				
	介護過程Ⅳ(知的・精神障害者、内部疾患者)	3前		1		~~1~~					兼1	専任教員退職に伴う変更(27)
	介護過程Ⅴ(在宅支援)	3後		1				1				
	介護基礎演習	2前		1		1	1	1 ~~2~~				展開方法変更に伴う担当教員削除(29)
	介護実習指導Ⅰ	2後		1		~~1~~	1	1 ~~2~~			兼1	開講数調整のため担当教員変更及び展開方法変更に伴う担当教員削除(29)
	介護実習指導Ⅱ	3通		2		1	1	2			兼2	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
	介護実習指導Ⅲ	4前		1		1	~~1~~	1 ~~2~~				展開方法変更に伴う担当教員削除(29)
	介護実習Ⅰ	2後		4		~~1~~	1	1 ~~2~~			兼1	開講数調整のため担当教員変更及び展開方法変更に伴う担当教員削除(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	介護実習Ⅱ	3前		6		~~1~~	~~1~~	~~1~~ 2			兼1	開講数調整のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
	医療的ケアⅠ	3前		2		1					兼1	
	医療的ケアⅡ	3後		2		1					兼1	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
	医療的ケア演習	4前		1				1			兼1 ~~兼2~~	展開方法変更に伴う担当教員削除(29)
	小計(118科目) ~~小計(115科目)~~	―	10	216 ~~210~~	0	8 ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~	0	0	兼66 ~~兼63~~ ~~兼60~~ ~~兼58~~ ~~兼56~~	―
合計（205科目） ~~合計（202科目）~~		―	33	353 ~~347~~	0	8 ~~6~~	4 ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~5~~	3 ~~2~~	0	0	兼130 ~~兼128~~ ~~兼126~~ ~~兼124~~ ~~兼115~~	―

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２７年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　兼任，兼担の教員が担当する授業科目については，備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画 必修	設置時の計画 選択	設置時の計画 自由	設置時の計画 計	変更状況 必修	変更状況 選択	変更状況 自由	変更状況 計	備考
科目 21	科目 181	科目 0	科目 202	科目 21 [0]	科目 184 ~~181~~ [3] [~~0~~]	科目 0 [0]	科目 205 ~~202~~ [3] [~~0~~]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・　資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

（３） 未開講科目　「該当なし」

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目　「該当なし」

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}\quad 0}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}\quad 202} = 0.00$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分	内容				備考
（1）校地等 区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
校舎敷地	0 ㎡	82,343.00 ㎡	0 ㎡	82,343.00 ㎡	北翔大学短期大学部と共用
運動場用地	0 ㎡	41,311.00 ㎡	0 ㎡	41,311.00 ㎡	
小計	0 ㎡	123,654.00 ㎡	0 ㎡	123,654.00 ㎡	
その他	0 ㎡	0 ㎡	2,349.59 ㎡	2,349.59 ㎡	
合計	0 ㎡	123,654.00 ㎡	2,349.59 ㎡	126,003.59 ㎡	
（2）校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	~~30,130.72 ㎡~~ 38,682.99 ㎡ 33,947.77 ㎡ ~~33,864.50 ㎡~~ 33,717.73 ㎡ （~~30,130.72 ㎡~~） （~~38,682.99 ㎡~~） （~~33,947.77 ㎡~~） （~~33,864.50 ㎡~~） （33,717.73 ㎡）	~~35,908.38 ㎡~~ ~~21,408.05 ㎡~~ ~~29,442.00 ㎡~~ ~~29,488.33 ㎡~~ 29,631.02 ㎡ （~~35,908.38 ㎡~~） （~~21,408.05 ㎡~~） （~~29,442.00 ㎡~~） （~~29,488.33 ㎡~~） （29,631.02 ㎡）	~~970.25 ㎡~~ ~~7,763.79 ㎡~~ ~~4,465.06 ㎡~~ ~~4,502.00 ㎡~~ 4,506.08 ㎡ （~~970.25 ㎡~~） （~~7,763.79 ㎡~~） （~~4,465.06 ㎡~~） （~~4,502.00 ㎡~~） （4,506.08 ㎡）	~~67,009.35 ㎡~~ 67,854.83 ㎡ （~~67,009.35 ㎡~~） （67,854.83 ㎡）	北翔大学短期大学部と共用 校舎増改築のため(26) 専用共用見直しのため(27) 専用共用見直しのため(28) 専用共用見直しのため(29)

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	35 室 33 室	~~38 室~~ ~~45 室~~ ~~49 室~~ 48 室	~~122 室~~ ~~129 室~~ 131 室	7 室 （補助職員 0 人）	3 室 （補助職員 0 人）	大学全体 北翔大学短期大学部と共用 校舎増改築のため(26) 演習室・実験実習室見直しのため（27） 改修工事のため(29)

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	生涯スポーツ学部　健康福祉学科	~~16~~　~~15~~　~~14~~　15 室	教員減少のため(27) 教員減少のため(28) 教員増加のため(29)

（5）図書・設備 新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕 冊	学術雑誌〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
生涯ｽﾎﾟｰﾂ学部 健康福祉学科	1,020〔 0 〕 ~~（ 102〔 0 〕）~~ ~~（ 340〔 0 〕）~~ ~~（ 1,060〔 0 〕）~~ ~~（ 1,276 30 〕）~~ 〔 30 〕）（	90〔 0 〕 ~~（ 9〔 0 〕）~~ ~~（ 77〔 0 〕）~~ ~~（ 85〔 0 〕）~~ ~~（ 51〔 3 〕）~~ （ 39〔 3 〕）	0〔 0 〕 ~~（ 0〔 0 〕）~~ ~~(2,528〔1,473〕)~~ ~~(2,609〔1,473〕)~~ ~~(2,648〔1,446〕)~~ (2,598〔1,331〕)	30 ~~（ 3 ）~~ ~~（ 1 ）~~ ~~（ 26 ）~~ ~~（ 39 ）~~ （ 39 ）	（　）	（　）	全学での共用分 ・図書 ~~195,832~~ ~~〔17,785〕 201,049~~ ~~〔17,916〕 205,016~~ ~~〔18,132〕 207,498~~ 〔18,182〕冊、 ・学術雑誌 ~~3,106〔256〕~~ ~~3,128〔256〕 3,154~~ ~~〔256〕 3,027〔253〕~~ 種、 ・電子ジャーナル ~~6,726~~ ~~〔5,195〕 7,257~~ ~~〔5,571〕 7,048~~ ~~〔5,271〕 7,199~~ 〔5,346〕種 ・視聴覚資料 ~~9,468~~ ~~9,686 9,852~~ 10,195点 図書補充整備の為(26) 図書補充整備の為(27) 図書補充整備の為(28)
計	1,020〔 0 〕 ~~（ 102〔 0 〕）~~ ~~（ 340〔 0 〕）~~ ~~（ 1,060〔 0 〕）~~ ~~（ 1,276 30 〕）~~ 〔 30 〕）（	90〔 0 〕 ~~（ 9〔 0 〕）~~ ~~（ 77〔 0 〕）~~ ~~（ 85〔 0 〕）~~ ~~（ 51〔 3 〕）~~ （ 39〔 3 〕）	0〔 0 〕 ~~（ 0〔 0 〕）~~ ~~(2,528〔1,473〕)~~ ~~(2,609〔1,473〕)~~ ~~(2,648〔1,446〕)~~ (2,598〔1,331〕)	30 ~~（ 3 ）~~ ~~（ 1 ）~~ ~~（ 26 ）~~ ~~（ 39 ）~~ （ 39 ）	（　）	（　）	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	~~2,299.08 ㎡~~ 2319.33 ㎡			大学全体 北翔大学短期大学部と共用 図書館書庫追加のため（27）

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	2,214.00 ㎡	陸上競技場，ﾃﾆｽｺｰﾄ，野球場，多目的ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ，ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室，ﾊﾞﾙｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ	

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
経費の見積り	教員１人当り研究費等	250千円	250千円	図書購入費	千円	~~23,713千円~~ 26,149千円	~~23,713千円~~ ~~26,149千円~~ ~~25,625千円~~ ~~23,123千円~~ 22,798千円	大学全体 図書購入費には電子ｼﾞｬｰﾅﾙ・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽなどの整備費（運用ｺｽﾄ含む）を含む 見直しによる修正(26) 見直しによる修正(27) 見直しによる修正(28) 見直しによる修正(29)
	共同研究費等	~~2,930千円~~ 10,380千円	~~2,930千円~~ ~~10,380千円~~ 9,610千円	設備購入費	千円	~~86,370千円~~ 24,630千円	~~86,370千円~~ ~~24,630千円~~ ~~18,870千円~~ ~~23,720千円~~ 19,310千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,410千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円	―　千円	―　千円
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、手数料収入、資産運用収入等を充当する。					

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２９年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（29）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　既設大学等の状況

大学の名称	北翔大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
人間福祉学研究科									
人間福祉学専攻	2年	4人		8人	修士（人間福祉学）	0.00倍	平成13年度	江別市文京台23番地	
臨床心理学専攻	2年	6人		12人	修士（臨床心理学）	1.00倍	平成15年度	同上	
生涯学習学研究科									
生涯学習学専攻	2年	6人		12人	修士（生涯学習学）	0.66倍	平成16年度	同上	
生涯スポーツ学研究科									
生涯スポーツ学専攻	2年	6人		12人	修士（スポーツ科学）	1.08倍	平成25年度	同上	
生涯スポーツ学部									
スポーツ教育学科	4年	160人	3年次10人	660人	学士（スポーツ教育学）	1.22倍	平成21年度	同上	
健康福祉学科	4年	60人	3年次5人	250人	学士（健康福祉学）（介護福祉学）	0.62倍	平成26年度	同上	平成26年度開設（届出）
教育文化学部									
教育学科	4年	120人	3年次10人	500人	学士（教育学）	1.08倍	平成26年度	同上	平成26年度開設（届出）
芸術学科	4年	50人	3年次5人	210人	学士（芸術学）	0.63倍	平成26年度	同上	平成26年度開設（届出）
心理カウンセリング学科	4年	50人	3年次5人	210人	学士（心理カウンセリング学）	0.81倍	平成26年度	同上	平成26年度開設（届出）
人間福祉学部									
地域福祉学科	4年	ー人	3年次5人	ー人	学士（社会福祉学）（介護福祉学）	ー倍	平成 9年度	同上	平成25年度より学生募集停止
医療福祉学科	4年	ー人	3年次5人	ー人	学士（社会福祉学）	ー倍	平成 9年度	同上	平成25年度より学生募集停止 平成29年4月学科廃止
福祉心理学科	4年	ー人	3年次5人	ー人	学士（臨床心理学）（福祉カウンセリング学）（養護実践学）	ー倍	平成13年度	同上	平成25年度より学生募集停止
生涯学習システム学部									
健康プランニング学科	4年	ー人	3年次ー人	ー人	学士（生涯学習学）	ー倍	平成12年度	同上	平成21年度より学生募集停止 平成27年4月学科廃止
芸術メディア学科	4年	ー人	3年次10人	ー人	学士（生涯学習学）	ー倍	平成12年度	同上	平成25年度より学生募集停止
学習コーチング学科	4年	ー人	3年次15人	ー人	学士（生涯学習学）	ー倍	平成18年度	同上	平成25年度より学生募集停止

大学の名称	北翔大学短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
ライフデザイン学科	2年	50人	ー人	100人	短期大学士（ライフデザイン学）	0.51倍	平成15年度	江別市文京台23番地	
こども学科	2年	140人	ー人	280人	短期大学士（こども学）	0.88倍	平成17年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成２９年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「ー」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5　教員組織の状況

＜生涯スポーツ学部　健康福祉学科＞

（１） 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	小田　史郎（40）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授	小田　史郎（43）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(26)
				健康学 就業力特別演習Ⅲ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ 運動処方					健康学 就業力特別演習Ⅲ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ 運動処方	
									介護予防論 介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
専任	教授	佐藤　克之（59）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授	佐藤　克之（62）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(27)
				数学入門 就業力特別講義Ⅰ					数学入門 就業力特別講義Ⅰ	
									介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				高齢社会の街づくり 介護福祉と生活文化 住生活学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					高齢社会の街づくり 介護福祉と生活文化 住生活学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
専任	教授	谷川　松芳（63）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授	谷川　松芳（66）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目追加(29) 展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				社会教育課題演習 生涯学習論 地域支援実習					社会教育課題演習 生涯学習論 地域支援実習	
									介護予防論 介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
専任	教授	林　恭裕（63）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授	林　恭裕（66）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(26)
				現代生活と福祉 キャリア演習Ⅰ					現代生活と福祉 キャリア演習Ⅰ	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	林　恭裕（63）	平成26年4月	現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 社会福祉運営管理論	専任	教授	林　恭裕（66）	平成26年4月	現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 社会福祉運営管理論	
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	クラス編成に伴う担当科目削除(28)
専任	教授	藤原　素子（64）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	兼任 ~~専任~~	講師 教授	藤原　素子（67）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(26)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	クラス編成に伴う担当科目削除(28) 退職に伴う職名変更(27)
				介護過程Ⅳ（知的・精神障害者、内部疾患者）					介護過程Ⅳ（知的・精神障害者、内部疾患者）	退職に伴う職名変更(27)
専任	准教授	尾形　良子（49）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	准教授	尾形　良子（52）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目追加(29) 展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				地域支援実習 就業力特別演習Ⅰ					地域支援実習 就業力特別演習Ⅰ	
									介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				地域福祉論Ⅰ 地域福祉論Ⅱ	専任 ~~専任~~	准教授 ~~教授~~	尾形　良子（52） ~~林　恭裕（66）~~	平成26年4月 ~~平成26年4月~~	地域福祉論Ⅰ 地域福祉論Ⅱ	開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28)
				相談援助演習Ⅲ	兼任	講師	川勾　亜紀奈（34）	平成28年4月	相談援助演習Ⅲ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	専任	准教授	尾形　良子（52）	平成26年4月	相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				相談援助実習指導Ⅰ					相談援助実習指導Ⅰ	展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
				相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習 福祉実践実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習 福祉実践実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
専任	教授	梶　晴美（53）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授	梶　晴美（56）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目追加(27) クラス編成に伴う担当科目削除(26)
				就業力特別演習Ⅱ					就業力特別演習Ⅱ	
									介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				障害者福祉論 健康福祉専門職演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ					障害者福祉論 健康福祉専門職演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	梶　晴美（53）	平成26年4月	専門演習Ⅲ 卒業研究	専任	教授	梶　晴美（56）	平成26年4月	専門演習Ⅲ 卒業研究	
				介護技術演習Ⅰ	兼任	講師	藤原　素子（67）	平成26年4月	介護技術演習Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				介護技術演習Ⅲ 介護技術演習Ⅴ 介護基礎演習	専任	教授	梶　晴美（56）	平成26年4月	介護技術演習Ⅲ 介護技術演習Ⅴ 介護基礎演習	
				介護実習指導Ⅰ	兼任	講師	小川　好子（59）	平成29年4月	介護実習指導Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				介護実習指導Ⅱ 介護実習指導Ⅲ	専任	教授	梶　晴美（56）	平成26年4月	介護実習指導Ⅱ 介護実習指導Ⅲ	
				介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ	兼任	講師	小川　好子（59）	平成29年4月	介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				医療的ケアⅠ	専任	教授	梶　晴美（56）	平成26年4月	医療的ケアⅠ	
									医療的ケアⅡ	展開方法変更に伴う担当科目追加(29)
専任	准教授	黒澤　直子（38）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	准教授	黒澤　直子（41）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目追加(29) 展開方法変更に伴う担当科目削除(28) クラス編成に伴う担当科目追加(27) 届出時の誤記入のため削除(26)
				キャリアデザインⅢ	専任	教授	阿部　豊（63）	平成29年4月	キャリアデザインⅢ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				地域支援実習	専任	准教授	黒澤　直子（41）	平成26年4月	地域支援実習	展開方法変更に伴う担当科目追加(29)
				就業力特別演習Ⅲ					就業力特別演習Ⅲ	
				介護予防実践演習					介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				ソーシャルワーク論Ⅰ	専任	准教授	尾形　良子（52）	平成26年4月	ソーシャルワーク論Ⅰ	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)
				相談援助演習Ⅱ	専任	准教授	黒澤　直子（41）	平成26年4月	相談援助演習Ⅱ	
				相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ					相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				相談援助実習指導Ⅰ					相談援助実習指導Ⅰ	開講数調整のため担当科目追加(28) 展開方法変更に伴う担当科目削除(27)
				相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習 福祉実践実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習 福祉実践実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
専任	准教授	小坂井　留美（42）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授 准教授	小坂井　留美（45）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(29) クラス編成に伴う担当科目追加(27) 届出時の誤記入のため削除(26)
				生涯スポーツ学 地域支援実習					生涯スポーツ学 地域支援実習	昇任による職名変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	小坂井　留美（42）	平成26年4月	スポーツ社会学	兼担兼任	教授 准教授 講師	千葉　直樹（43）	平成26年4月	スポーツ社会学	昇任による職名変更(28) スポーツ教育学科専任教員に就任のため兼担・准教授に変更(27) 教育内容の充実を図るため担当教員変更(26)
				就業力特別演習Ⅱ 運動処方演習	専任	教授 准教授	小坂井　留美（45）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅱ 運動処方演習	昇任による職名変更(27)
									介護予防論 介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	昇任による職名変更(27)
専任	准教授	杉岡　品子（50）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	教授 准教授	杉岡　品子（53）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	昇任による職名変更(29) クラス編成に伴う担当科目追加(29) 展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				現代生活と心と体 スポーツ医学基礎 精神保健					現代生活と心と体 スポーツ医学基礎 精神保健	昇任による職名変更(29)
									介護予防実践演習	昇任による職名変更(29) 教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	昇任による職名変更(29)
専任	准教授	久末　久美子（61）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	准教授	久末　久美子（64）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	届出時の誤記入のため削除(26)
				ソーシャルワーク論Ⅱ	兼任	講師	鈴木　尚美（40）	平成28年4月	ソーシャルワーク論Ⅱ	退職に伴う担当教員変更(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	専任	准教授	久末　久美子（64）	平成26年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	退職に伴う担当科目削除(28)
専任	准教授	本間　美幸（57）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	准教授	本間　美幸（60）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(29)
				キャリアデザインⅡ 就業力特別演習Ⅰ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ					キャリアデザインⅡ 就業力特別演習Ⅰ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ	
				生活の中の介護福祉	兼任	講師	福島　義典（52）	平成29年4月	生活の中の介護福祉	開講数調整のため担当教員変更(29)
					専任	准教授	本間　美幸（60）	平成26年4月	介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護概論Ⅰ					専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護概論Ⅰ	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	本間　美幸（57）	平成26年4月	介護技術演習Ⅱ	専任	講師	八巻　貴穂（49）	平成26年4月	介護技術演習Ⅱ	時間割編成上のため担当教員変更(28)
				介護過程Ⅰ（基礎） 介護基礎演習 介護実習指導Ⅰ 介護実習指導Ⅱ	専任	准教授	本間　美幸（60）	平成26年4月	介護過程Ⅰ（基礎） 介護基礎演習 介護実習指導Ⅰ 介護実習指導Ⅱ	
				介護実習指導Ⅲ					介護実習指導Ⅲ	展開方法変更に伴う担当科目削除(29)
				介護実習Ⅰ					介護実習Ⅰ	
				介護実習Ⅱ	専任	講師	佐藤　郁子（54）	平成26年4月	介護実習Ⅱ	開講数調整のため担当教員変更(29)
専任	准教授	山本　麻由美（36）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	准教授	山本　麻由美（39）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(27)
				日本語表現 キャリアデザインⅡ	専任	講師	岩本　希（28）	平成29年4月	日本語表現 キャリアデザインⅡ	退職に伴う担当教員変更(29)
				健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ	専任	准教授	山本　麻由美（39）	平成26年4月	健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ	退職に伴う担当教員削除(29)
					専任 ~~専任~~	講師 ~~准教授~~	岩本　希（28） ~~山本　麻由美（39）~~	平成29年4月 ~~平成26年4月~~	介護予防実践演習	退職に伴う担当教員変更(29) 教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ	兼任	講師	伊藤　新一郎（37）	平成27年10月	社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ	退職に伴う担当教員変更(29)
				相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	専任	准教授	山本　麻由美（39）	平成26年4月	相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
				相談援助実習指導Ⅰ	専任 ~~専任~~	講師 ~~准教授~~	岩本　希（28） ~~黒澤　直子（41）~~	平成29年4月 ~~平成26年10月~~	相談援助実習指導Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(29) 時間割編成上のため担当教員変更(28)
				相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習	専任	准教授	山本　麻由美（39）	平成26年4月	相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習	展開方法変更に伴う担当教員削除(28)
				健康福祉専門職演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	専任	講師	岩本　希（28）	平成29年4月	健康福祉専門職演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	退職に伴う担当教員変更(29)
専任	准教授	吉田　修大（39）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ	退職に伴う担当教員変更(29)
				基礎教育セミナーⅡ	~~専任~~	~~准教授~~	~~山本　麻由美（39）~~	~~平成26年4月~~	基礎教育セミナーⅡ	開講数調整のため担当教員変更(28)
				キャリアデザインⅢ	兼担	講師	石塚　誠之（37）	平成27年4月	キャリアデザインⅢ	開講数調整のため担当教員変更(28)
				就業力特別演習Ⅱ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅱ 健康福祉学概論Ⅰ 健康福祉学概論Ⅱ	
									介護予防論 介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				高齢者福祉論Ⅰ	兼任	講師	大友　芳恵（59）	平成27年4月	高齢者福祉論Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(27)
				高齢者福祉論Ⅱ	兼任	講師	大友　芳恵（59）	平成27年4月	高齢者福祉論Ⅱ	開講数調整のため担当教員変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	吉田　修大（39）	平成26年4月	相談援助演習Ⅰ	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	相談援助演習Ⅰ	
				相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	兼任	講師	高野　和美（44）	平成28年4月	相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	開講数調整のため担当教員変更(29)
				相談援助実習指導Ⅰ	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	相談援助実習指導Ⅰ	
				相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習	展開方法変更に伴う担当科目追加(29) 展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				健康福祉専門職演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	健康福祉専門職演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究	
									地域支援実習	展開方法変更に伴う担当科目追加(27)
専任	講師	佐藤　郁子（51）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	講師	佐藤　郁子（54）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(29)
				就業力特別演習Ⅲ					就業力特別演習Ⅲ	
									介護予防実践演習	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
				認知症論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護技術演習Ⅱ 介護過程Ⅱ（高齢者） 介護過程Ⅴ（在宅支援） 介護基礎演習 介護実習指導Ⅰ 介護実習指導Ⅱ 介護実習指導Ⅲ 介護実習Ⅰ					認知症論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護技術演習Ⅱ 介護過程Ⅱ（高齢者） 介護過程Ⅴ（在宅支援） 介護基礎演習 介護実習指導Ⅰ 介護実習指導Ⅱ 介護実習指導Ⅲ 介護実習Ⅰ	
				介護実習Ⅱ					介護実習Ⅱ	展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
				医療的ケア演習					医療的ケア演習	展開方法変更に伴う担当科目削除(29)
専任	講師	八巻　貴穂（48）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	専任	講師	八巻　貴穂（49）	平成26年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ	クラス編成に伴う担当科目削除(29) 展開方法変更に伴う担当科目追加(28) クラス編成に伴う担当科目削除(27)
									介護予防実践演習 認知症予防	教育内容の充実を図るための新規プロジェクトに伴う科目追加(28)
									介護実践管理論	展開方法変更に伴う担当科目追加(29)
				介護福祉と生活文化					介護福祉と生活文化	
				認知症ケア論	兼任	講師	宮崎　直人（54）	平成29年10月	認知症ケア論	開講数調整のため担当教員変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	講師	八巻　貴穂（48）	平成26年4月	健康福祉専門職演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護概論Ⅱ	専任	講師	八巻　貴穂（49）	平成26年4月	健康福祉専門職演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 卒業研究 介護概論Ⅱ	
				介護技術演習Ⅲ	専任	准教授	本間　美幸（60）	平成26年4月	介護技術演習Ⅲ	時間割編成上のため担当教員変更(28)
				介護過程Ⅲ（身体障害者） 介護基礎演習	専任	講師	八巻　貴穂（49）	平成26年4月	介護過程Ⅲ（身体障害者） 介護基礎演習	
				介護実習指導Ⅰ					介護実習指導Ⅰ	展開方法変更に伴う担当科目削除(29)
				介護実習指導Ⅱ					介護実習指導Ⅱ	
				介護実習指導Ⅲ 介護実習Ⅰ					介護実習指導Ⅲ 介護実習Ⅰ	展開方法変更に伴う担当科目削除(29)
				介護実習Ⅱ					介護実習Ⅱ	
兼担	教授	小杉　直美（54）	平成26年4月	日本語表現 情報処理（中級）						
兼担	教授	福田　信一（62）	平成26年4月	日本語表現	兼任 兼担	講師 教授	福田　信一（65）	平成26年4月	日本語表現	退職に伴う職名変更(29)
				現代生活と教育	兼担	教授	西出　勉（59）	平成27年4月	現代生活と教育	展開方法変更のため担当教員削除(29) 教育内容の充実を図るため担当教員変更(27)
兼担	教授	村松　幹男（53）	平成26年4月	日本語表現						
兼担	教授	小坂　守孝（47）	平成26年4月	日本語表現	兼担	教授	小坂　守孝（50）	平成26年4月	日本語表現	
				キャリア演習Ⅱ キャリア演習Ⅳ インターンシップ	兼担	教授	佐藤　至英（58）	平成26年10月	キャリア演習Ⅱ キャリア演習Ⅳ インターンシップ	キャリア支援センター長担当科目のため担当教員変更(26)
				人間関係の心理学	兼担	教授	小坂　守孝（50）	平成26年4月	人間関係の心理学	
									キャリア演習Ⅰ	展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼任	講師	小原　信夫（66）	平成26年4月	日本語表現						
兼任	講師	石原　深雪（36）	平成26年4月	日本語表現						
兼任	講師	前川　公美夫（65）	平成26年4月	日本語表現						
兼担	准教授	松澤　衛（47）	平成26年4月	数学入門 現代生活と物理 情報処理（中級） 情報処理（上級） 就業力特別講義Ⅰ	兼担	准教授	松澤　衛（50）	平成26年10月	数学入門 現代生活と物理 情報処理（中級） 情報処理（上級） 就業力特別講義Ⅰ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	松村　憲治（63）	平成26年4月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	兼担 兼担	准教授 教授	三浦　公裕（54） ~~松村　憲治（67）~~	平成28年4月 ~~平成26年10月~~	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	退職に伴う担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	水野　信太郎（58）	平成26年4月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ スポーツ施設管理論 空間デザイン史	兼担	教授	水野　信太郎（61）	平成26年10月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ スポーツ施設管理論 空間デザイン史	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	澤田　一義（63）	平成26年4月	数学入門	兼担 ~~兼担~~ ~~兼担~~ ~~兼担~~	講師 ~~講師~~ ~~准教授~~ ~~教授~~	竹内　雅明（29） ~~黒田　裕太（34）~~ ~~千葉　直樹（43）~~ ~~澤田　一義（66）~~	平成29年10月 ~~平成28年4月~~ ~~平成27年4月~~ ~~平成26年10月~~	数学入門	開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26)
				現代生活と政治・経済	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~教授~~	今野　聖士（35） ~~澤田　一義（66）~~	平成27年4月 ~~平成26年10月~~	現代生活と政治・経済	兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26)
				就業力特別講義Ⅰ	兼担 ~~兼担~~ ~~兼担~~ ~~兼担~~	講師 ~~講師~~ ~~准教授~~ ~~教授~~	竹内　雅明（29） ~~黒田　裕太（34）~~ ~~千葉　直樹（43）~~ ~~澤田　一義（66）~~	平成29年10月 ~~平成28年4月~~ ~~平成27年4月~~ ~~平成26年10月~~	就業力特別講義Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26)
					兼担 ~~兼担~~	教授 ~~准教授~~ ~~教授~~	千葉　直樹（43） ~~澤田　一義（66）~~	平成27年4月 ~~平成26年10月~~	キャリア演習Ⅰ	昇任による職名変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
					兼担 ~~兼担~~ ~~兼担~~	教授 ~~准教授~~ ~~教授~~	水野　信太郎（61） ~~千葉　直樹（43）~~ ~~澤田　一義（66）~~	平成26年10月 ~~平成27年4月~~ ~~平成26年10月~~	キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ	開講数調整のため担当教員変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼任	講師	佐々木　雅史（61）	平成26年4月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	兼任	講師	佐々木　雅史（64）	平成26年10月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	菊池　隆夫（66）	平成26年4月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ 就業力特別講義Ⅱ	兼任	講師	菊池　隆夫（67）	平成26年10月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ 就業力特別講義Ⅱ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	西村　光弘（70）	平成26年4月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	兼任	講師	西村　光弘（72）	平成26年10月	数学入門 就業力特別講義Ⅰ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	槙　洋一（42）	平成26年4月	情報機器操作Ⅰ	兼任	講師	槙　洋一（45）	平成26年4月	情報機器操作Ⅰ	クラス編成に伴う担当教員削除(28)
				情報機器操作Ⅱ	兼任	講師	伊藤　博晃（34）	平成29年10月	情報機器操作Ⅱ	時間割編成上のため担当教員変更(29)
兼担	教授	北村　優明（64）	平成27年4月	健康体育（実技を含む）	兼担	講師	竹内　雅明（29）	平成29年4月	健康体育（実技を含む）	開講数調整のため担当教員変更(29)
					兼担 ~~兼担~~	教授 ~~教授~~	水野　信太郎（61） ~~北村　優明（66）~~	平成26年10月 ~~平成27年4月~~	キャリア演習Ⅰ	時間割編成上のため担当教員変更(28) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	近藤　雄一郎（30）	平成26年4月	健康体育（実技を含む） 体育原理 トレーニング演習 体力測定評価演習	兼任	講師	近藤　雄一郎（33）	平成26年10月	健康体育（実技を含む） 体育原理 トレーニング演習 体力測定評価演習	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	重成　敏史（62）	平成26年4月	健康体育（実技を含む） トレーニング演習						
				生涯スポーツ（陸上競技）	兼任	講師	松橋　昌巳（61）	平成29年4月	生涯スポーツ（陸上競技）	時間割編成上のため担当教員変更(29)
兼任	講師	S.R.ホガード（39）	平成26年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	デニス　クイン（51）	平成29年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
				英語（中級） 英語（上級）	兼任	講師	S.R.ホガード（42）	平成26年4月	英語（中級） 英語（上級）	クラス編成に伴う担当教員削除(28)
兼任	講師	C.B.サイモンズ（53）	平成27年4月	英語（中級） 英語（上級）	兼任	講師	C.B.サイモンズ（55）	平成27年4月	英語（中級） 英語（上級）	クラス編成に伴う担当教員削除(28)
兼任	講師	A.R.ライアン（40）	平成27年4月	英語（中級） 英語（上級）	兼任	講師	A.R.ライアン（41）	平成27年4月	英語（中級） 英語（上級）	展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
					兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	竹内　典彦（58） ~~水谷　一郎（67）~~	平成27年4月 ~~平成27年4月~~	英語（中級） 英語（上級）	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(27) 少人数教育実施のため担当教員追加(26)
兼任	講師	田　光子（55）	平成26年4月	韓国語 日本語						
兼任	講師	千　永柱（42）	平成27年4月	韓国語						
兼任	講師	胡　躍華（56）	平成27年4月	中国語	兼任	講師	田　恩蘋（41）	平成28年4月	中国語	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28)
兼任	講師	菊地　達夫（45）	平成26年4月	ドイツ語 現代日本の文化	兼任	講師	菊地　達夫（47）	平成26年10月	ドイツ語 現代日本の文化	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	三浦　なつみ（38）	平成27年4月	フランス語	兼任	講師	江口　修（66）	平成29年10月	フランス語	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
兼任	講師	利根川　リリ（44）	平成27年4月	スペイン語	兼任	講師	田中　恵子（57）	平成27年4月	スペイン語	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(26)
兼担	教授	相内　眞子（67）	平成27年4月	現代生活と政治・経済	兼任	講師	相内　眞子（69）	平成27年4月	現代生活と政治・経済	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	平澤　卓人（32）	平成27年4月	現代生活と法律						
兼担	准教授	末次　弘明（43）	平成27年4月	現代生活と芸術	兼担	教授 准教授	山崎　正明（60）	平成26年10月	現代生活と芸術	昇任による職名変更(28) 退職に伴う担当教員変更(26)
					兼担 兼担 ~~兼担~~	講師 ~~教授~~ ~~准教授~~	工藤　ゆかり（52） ~~山崎　正明（60）~~ ~~末次　弘明（43）~~	平成29年10月 ~~平成26年10月~~ ~~平成27年4月~~	キャリアデザインⅡ	時間割編成上のため担当教員変更(29) 昇任による職名変更(28) 退職に伴う担当教員変更(26) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼担	教授	鈴木　しおり（61）	平成27年4月	現代生活と芸術 音楽史						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	小田　研（56）	平成27年4月	現代生活と物理	兼任	講師	小田　研（57）	平成27年10月	現代生活と物理	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	中山　雅茂（40）	平成27年4月	現代生活と宇宙	兼担	准教授	横山　光（44）	平成27年10月	現代生活と宇宙	退職に伴う担当教員変更(26) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	佐々木　浩子（53）	平成27年4月	現代生活と環境科学	兼担	教授	佐々木　浩子（55）	平成27年4月	現代生活と環境科学	
					兼担 ~~兼担~~	教授 ~~教授~~	山崎　正明（60） ~~佐々木　浩子（55）~~	平成26年10月 ~~平成27年4月~~	キャリアデザインⅢ	時間割編成上のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼任	講師	小田嶋　政子（65）	平成26年4月	北海道の文化	兼任	講師	小田嶋　政子（65）	平成26年4月	北海道の文化	
				食生活と健康	兼担	講師	黒田　裕太（34）	平成28年4月	食生活と健康	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
				食生活学	兼任	講師	小田嶋　政子（65）	平成26年4月	食生活学	
兼任	講師	佐藤　静也（69）	平成27年4月	日本国憲法	兼任	講師	佐藤　静也（71）	平成27年10月	日本国憲法	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	大関　慎（57）	平成27年4月	情報社会及び情報倫理	兼任	講師	大関　慎（59）	平成27年4月 ~~平成27年10月~~	情報社会及び情報倫理	担当科目追加による就任年月変更(27) 届出時の誤記入のため訂正(26)
								平成27年4月	情報機器操作Ⅰ	時間割編成上のため担当科目追加(27)
兼担	教授	佐々木　邦子（59）	平成26年4月	キャリアデザインⅠ 青少年学習コーチング論 リカレント教育論						
兼担	准教授	丸岡　里香（55）	平成29年4月	キャリア演習Ⅲ	兼担	教授	佐藤　至英（58）	平成26年10月	キャリア演習Ⅲ	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)
兼担	教授	小室　晴陽（57）	平成28年4月	就業力特別講義Ⅱ						
兼担	准教授	川崎　直樹（35）	平成26年4月	心理学概論	兼担	准教授	澤　聡一（40）	平成26年4月	心理学概論	退職に伴う担当教員変更(26)
									キャリアデザインⅢ	展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
兼担	教授	佐藤　至英（55）	平成26年4月	心理統計法 福祉心理学 就業力特別演習Ⅱ	兼担	教授	佐藤　至英（58）	平成26年10月	心理統計法 福祉心理学 就業力特別演習Ⅱ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	新川　貴紀（36）	平成26年4月	生涯発達心理学						
兼担	教授	風間　雅江（54）	平成27年4月	育児支援の心理学						
兼担	准教授	飯田　昭人（41）	平成27年4月	犯罪心理学	兼担	准教授	飯田　昭人（43）	平成27年10月	犯罪心理学	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	藤川　和信（64）	平成28年4月	社会教育概論 社会教育計画 生涯学習展開論	兼任	講師	藤川　和信（65）	平成28年10月	社会教育概論 社会教育計画 生涯学習展開論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	宗本　和博（65）	平成29年4月	社会教育課題研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	大山　芳男（70）	平成29年4月	社会教育施設論	専任	教授	阿部　豊（63）	平成29年4月	社会教育施設論	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
兼担	准教授	大信田　静子（54）	平成26年4月	ファッションデザイン概論						
兼担	准教授	冨田　玲子（57）	平成26年4月	ファッションデザイン概論	兼担	教授 准教授	冨田　玲子（60）	平成26年4月	ファッションデザイン概論	昇任による職名変更(28)
									キャリアデザインⅢ	昇任による職名変更(28) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼担	教授	千里　政文（47）	平成26年4月	インテリアデザイン ユニバーサルデザイン	兼担	教授	千里　政文（50）	平成26年10月	インテリアデザイン ユニバーサルデザイン	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	柴　勤（61）	平成27年4月	美術史	兼任	講師	柴　勤（63）	平成27年10月	美術史	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	北村　清彦（60）	平成28年4月	美学						
兼担	教授	菅原　克弘（60）	平成26年4月	音楽概論	兼担 ~~兼担~~	教授 ~~教授~~	今井　敏勝（62） ~~菅原　克弘（64）~~	平成27年10月 ~~平成26年10月~~	音楽概論	兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 提出時の誤記入のため訂正(26)
				音楽史	兼担	教授	菅原　克弘（64）	平成26年10月	音楽史	兼担教員退職に伴う担当教員削除(27) 提出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	千葉　圭説（47）	平成27年4月	音楽鑑賞法 音楽史	兼担	准教授	千葉　圭説（49）	平成27年4月	音楽鑑賞法 音楽史	
					兼担 ~~兼担~~	准教授 ~~准教授~~	二宮　孝行（50） ~~千葉　圭説（49）~~	平成29年4月 ~~平成27年4月~~	キャリア演習Ⅰ	時間割編成上のため担当教員変更(29) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼担	教授	岡元　眞理子（63）	平成27年4月	音楽史	兼担	教授	岡元　眞理子（65）	平成27年10月	音楽史	退職に伴う担当教員削除(29) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	土屋　律子（63）	平成26年4月	栄養と健康	兼担 ~~兼担~~	講師 ~~教授~~	黒田　裕太（34） ~~土屋　律子（66）~~	平成28年4月 ~~平成26年10月~~	栄養と健康	退職に伴う担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
				健康栄養学	兼任 兼担	講師 教授	土屋　律子（66）	平成26年10月	健康栄養学	退職に伴う職名変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	沖田　孝一（52）	平成27年4月	健康管理論	専任 ~~兼任~~	教授 准教授 ~~講師~~	杉岡　品子（53） ~~本間　亜希子（48）~~	平成28年4月 ~~平成27年4月~~	健康管理論	昇任による職名変更(29) 時間割編成上のため担当教員変更(28) 開講数調整のため担当教員変更(26)
兼担	教授	沖田　孝一（52）	平成27年4月	スポーツ内科学 救急処置 運動処方演習 生活習慣病概論	兼担	教授	沖田　孝一（54）	平成27年4月	スポーツ内科学 救急処置 運動処方演習 生活習慣病概論	
兼担	准教授	青木　康太朗（38）	平成27年4月	地域支援実習	専任	教授 准教授	杉岡　品子（53）	平成27年4月	地域支援実習	昇任による職名変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(27)
				野外・レクリエーション指導論 レクリエーションマネジメント	兼担	講師	徳田　真彦（26）	平成28年10月	野外・レクリエーション指導論 レクリエーションマネジメント	退職に伴う担当教員変更(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	大西　昌美（57）	平成26年4月	地域支援実習 コーチ学	兼担	教授 准教授	大西　昌美（60）	平成26年10月	地域支援実習 コーチ学	昇任による職名変更(29) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	粥川　道子（61）	平成26年4月	コミュニケーション論 レジャー・レクリエーション論	兼担	教授	粥川　道子（64）	平成26年10月	コミュニケーション論 レジャー・レクリエーション論	届出時の誤記入のため訂正(26)
									キャリアデザインⅡ	展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼担	教授	菊地　はるひ（53）	平成27年4月	健康運動指導演習 就業力特別演習Ⅰ 生涯スポーツ（エアロビック） 生涯スポーツ指導演習（エアロビック）	兼担	教授	菊地　はるひ（55）	平成26年4月	健康運動指導演習 就業力特別演習Ⅰ 生涯スポーツ（エアロビック） 生涯スポーツ指導演習（エアロビック）	配当年次変更に伴う就任予定年月変更(26)
兼任	講師	花井　篤子（41）	平成26年4月	健康運動指導演習 生涯スポーツ指導演習（水泳・水中運動）	兼担	教授 准教授	花井　篤子（44）	平成28年4月	健康運動指導演習 生涯スポーツ指導演習（水泳・水中運動）	昇任による職名変更(27) スポーツ教育学科専任教員に就任のため兼担・准教授に変更(26) 届出時就任予定年月誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	吉田　聡美（47）	平成26年4月	スポーツ心理学						
兼担	講師	廣田　修平（25）	平成26年4月	スポーツ運動学 生涯スポーツ（器械運動）	兼担	准教授 講師	廣田　修平（28）	平成26年4月	スポーツ運動学 生涯スポーツ（器械運動）	昇任による職名変更(29)
兼担	准教授	永谷　稔（43）	平成26年4月	スポーツマネジメント スポーツ医学基礎	兼担	教授 准教授	永谷　稔（47）	平成27年4月	スポーツマネジメント スポーツ医学基礎	昇任による職名変更(29) 担当科目削除による就任予定年月変更(26)
				生涯スポーツ（バレーボール）					生涯スポーツ（バレーボール）	展開方法変更に伴う担当科目削除(26)
兼任	講師	金　誠（41）	平成28年4月	スポーツ史	兼任	講師	金　誠（42）	平成28年10月	スポーツ史	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	講師	吉田　昌弘（33）	平成26年4月	生理学	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	石原　暢（29） ~~柴田　啓介（27）~~	平成29年4月 ~~平成27年4月~~	生理学	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29) 開講数調整のため担当教員変更(27)
				就業力特別演習Ⅰ 就業力特別演習Ⅱ スポーツ医学基礎	兼担	准教授 ~~講師~~	吉田　昌弘（36）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅰ 就業力特別演習Ⅱ スポーツ医学基礎	昇任による職名変更(27)
				身体発育・発達論	兼任 ~~兼任~~ ~~兼担~~	講師 ~~講師~~ ~~准教授 講師~~	若林　斉（39） ~~横山　眞太郎（67）~~ ~~吉田　昌弘（36）~~	平成29年10月 ~~平成27年4月~~ ~~平成26年4月~~	身体発育・発達論	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29) 時間割編成上のため担当教員変更(28) 昇任による職名変更(27)
兼担	教授	川初　清典（67）	平成26年4月	運動生理学	兼担 ~~兼担~~	教授 ~~教授~~	井出　幸二郎（47） ~~川初　清典（70）~~	平成28年4月 ~~平成26年10月~~	運動生理学	退職による担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	上田　知行（47）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅰ 中高年スポーツ論	兼担	教授 准教授	上田　知行（50）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅰ 中高年スポーツ論	昇任による職名変更(29)
				トレーニング演習					トレーニング演習	展開方法変更に伴う担当科目削除(27)
				生涯スポーツ（陸上競技）	兼担	准教授	大宮　真一（37）	平成28年4月	生涯スポーツ（陸上競技）	時間割編成上のため担当教員変更(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	上田　知行（47）	平成26年4月	運動処方演習	兼担	教授 ~~准教授~~	上田　知行（50）	平成26年4月	運動処方演習	昇任による職名変更(29)
									体力測定評価	昇任による職名変更(29) 展開方法変更に伴う担当科目追加(28)
				体力測定評価演習 健康産業施設実習					体力測定評価演習 健康産業施設実習	昇任による職名変更(29)
兼担	教授	竹田　唯史（50）	平成28年4月	就業力特別演習Ⅰ	兼担	教授	竹田　唯史（51）	平成28年10月	就業力特別演習Ⅰ	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	和　史朗（47）	平成28年4月	就業力特別演習Ⅰ	兼担 ~~兼担~~	准教授 ~~准教授~~	瀧澤　聡（54） ~~和　史朗（49）~~	平成28年10月 ~~平成28年10月~~	就業力特別演習Ⅰ	退職による担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
				障がい者スポーツ論 生涯スポーツ（障がい者スポーツ）	兼担 ~~兼担~~	教授 ~~准教授~~	阿部　達彦（62） ~~和　史朗（49）~~	平成28年10月 ~~平成28年10月~~	障がい者スポーツ論 生涯スポーツ（障がい者スポーツ）	退職による担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	教授	吉澤　正伸（66）	平成29年4月	就業力特別演習Ⅱ						
兼担	教授	畠山　孝子（62）	平成29年4月	就業力特別演習Ⅲ ジュニアスポーツ論	兼担	教授	畠山　孝子（62）	平成28年10月	就業力特別演習Ⅲ ジュニアスポーツ論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	准教授	吉田　真（40）	平成26年4月	就業力特別演習Ⅲ 機能解剖学 救急処置	兼担	教授 准教授	吉田　真（44）	平成26年10月	就業力特別演習Ⅲ 機能解剖学 救急処置	昇任による職名変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	渡邉　耕太（48）	平成28年4月	スポーツ整形外科学						
兼任	講師	小畠　昌規（52）	平成28年4月	スポーツ整形外科学						
兼任	講師	谷　雅彦（55）	平成28年4月	スポーツ整形外科学						
兼任	講師	廣瀬　聰明（47）	平成28年4月	スポーツ整形外科学						
兼担	准教授	山本　敬三（40）	平成27年4月	スポーツ・バイオメカニクス	兼任 ~~兼担~~	講師 ~~教授~~ ~~准教授~~	宝満　健太郎（39） ~~山本　敬三（42）~~	平成29年4月 ~~平成27年4月~~	スポーツ・バイオメカニクス	時間割編成上のため担当教員変更(29) 昇任による職名変更(27)
兼任	講師	高田　真吾（28）	平成26年4月	基礎解剖学 トレーニング演習						
兼担	准教授	井出　幸二郎（44）	平成26年4月	トレーニング論	兼任 ~~兼担~~	講師 ~~教授~~ ~~准教授~~	瀧澤　一騎（39） ~~井出　幸二郎（47）~~	平成28年10月 ~~平成26年4月~~	トレーニング論	時間割編成上のため担当教員変更(28) 昇任による職名変更(27)
				トレーニング演習	兼担	教授 ~~准教授~~	井出　幸二郎（47）	平成26年4月	トレーニング演習	昇任による職名変更(27)
兼任	講師	柚木　孝敬（41）	平成26年4月	トレーニング演習	兼任	講師	山本　敏美（42）	平成26年10月	トレーニング演習	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(26) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	渡辺　保（63）	平成26年4月	生涯スポーツ（陸上競技）	兼任	講師	伊丸岡　亮太（28）	平成26年4月	生涯スポーツ（陸上競技）	展開方法変更に伴う担当教員変更(26)
					兼任	講師	林　義寛（71）	平成26年4月	生涯スポーツ（陸上競技）	展開方法変更に伴う担当教員削除(27) 展開方法変更に伴う担当教員追加(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	川端　茂夫（64）	平成26年4月	生涯スポーツ（器械運動）	兼任	講師	川端　茂夫（66）	平成26年4月	生涯スポーツ（器械運動）	展開方法変更に伴う担当教員削除(26)
兼任	講師	工藤　憲（65）	平成26年4月	生涯スポーツ（バレーボール）	兼担 ~~兼任~~	准教授 ~~講師~~	永谷　稔（47） ~~志手　典之（57）~~	平成28年10月 ~~平成26年10月~~	生涯スポーツ（バレーボール）	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28) 時間割編成上のため担当教員変更(26) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	千葉　直樹（40）	平成26年4月	生涯スポーツ（バスケットボール）	兼担	講師	横山　茜理（31）	平成26年10月	生涯スポーツ（バスケットボール）	展開方法変更に伴う担当教員変更(26) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	白川　和希（33）	平成27年4月	生涯スポーツ（ニュースポーツ） 体力測定評価演習	兼任	講師	白川　和希（34）	平成27年10月	生涯スポーツ（ニュースポーツ） 体力測定評価演習	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	竹内　美幸（56）	平成28年4月	医療的ケアⅡ 医療的ケア演習	兼任	講師	竹内　美幸（56）	平成28年10月	医療的ケアⅡ 医療的ケア演習	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	加藤　満（68）	平成27年4月	体力測定評価 体力測定評価演習	兼任	講師	瀧澤　一騎（39）	平成28年10月	体力測定評価 体力測定評価演習	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28)
兼任	講師	葉梨　淑子（64）	平成29年4月	介護実践管理論	兼任	講師	前田　顕（44）	平成29年4月	介護実践管理論	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29)
兼任	講師	干場　有理子（47）	平成29年4月	介護実践管理論						
兼担	教授	大宮司　信（69）	平成26年4月	医学概論 医学知識 老年医学						
兼任	講師	竹中　健（46）	平成26年4月	社会学	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	松下　守邦（54） ~~森下　義亜（41）~~	平成29年4月 ~~平成26年4月~~	社会学	時間割編成上のため担当教員変更(29) 兼任講師辞退に伴う担当教員変更(26)
				社会福祉調査論	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	森下　義亜（41） ~~西浦　功（42）~~	平成26年4月 ~~平成26年10月~~	社会福祉調査論	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(27) 兼任講師辞退に伴う担当教員変更(26)
兼任	講師	若狭　重克（50）	平成27年4月	ソーシャルワーク概説Ⅰ ソーシャルワーク概説Ⅱ 高齢者福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅱ	兼任	講師	若狭　重克（52）	平成27年4月	ソーシャルワーク概説Ⅰ ソーシャルワーク概説Ⅱ 高齢者福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅱ	
				相談援助演習Ⅲ					相談援助演習Ⅲ	展開方法変更に伴う担当科目削除(28)
兼任	講師	笠師　千恵（39）	平成27年4月	ソーシャルワーク論Ⅲ	兼任	講師	大友　芳恵（59）	平成27年4月	高齢者福祉論Ⅰ	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(27)
				相談援助演習Ⅰ	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	川勾　亜紀奈（34） ~~福島　令佳（39）~~	平成28年4月 ~~平成27年4月~~	相談援助演習Ⅰ	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28) 兼任講師辞退に伴う担当教員変更(27)
				相談援助演習Ⅱ	兼任 ~~専任~~	講師 ~~准教授~~	高野　和美（44） ~~尾形　良子（52）~~	平成28年10月 ~~平成27年10月~~	相談援助演習Ⅱ	開講数調整のため担当教員変更(28) 兼任講師辞退に伴う担当教員変更(27)
兼担	講師	寺田　香（52）	平成28年4月	ソーシャルワーク論Ⅳ 医療福祉論	専任	准教授	吉田　修大（42）	平成26年4月	ソーシャルワーク論Ⅳ	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)
					専任	准教授	黒澤　直子（41）	平成26年10月	医療福祉論	教育内容の充実を図るため担当教員変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	伊藤　新一郎 (35)	平成27年4月	社会福祉行政・福祉計画論 公的扶助論	兼任	講師	伊藤　新一郎 (37)	平成27年10月	社会福祉行政・福祉計画論 公的扶助論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	大場　信一 (63)	平成26年4月	児童・家庭福祉論	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	小松　留美子 (59) ~~大場　信一~~ ~~(65)~~	平成29年10月 ~~平成26年10月~~	児童・家庭福祉論	時間割編成上のため担当教員変更(29) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼担	講師	橋本　菊次郎 (44)	平成28年4月	就労支援論	兼担	准教授 ~~講師~~	橋本　菊次郎 (45)	平成27年4月	就労支援論	昇任による職名変更(27) 担当科目追加による就任予定年月変更(26)
									キャリアデザインⅢ	昇任による職名変更(27) 担当科目追加による就任予定年月変更(26) 展開方法変更に伴う担当科目追加(26)
兼任	講師	鈴木　道代 (32)	平成27年4月	権利擁護と成年後見制度	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	森田　弘之 (64) ~~鈴木　道代~~ ~~(35)~~	平成28年10月 ~~平成27年4月~~	権利擁護と成年後見制度	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28)
				相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ	兼任	講師	鈴木　道代 (35)	平成27年4月	相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ	展開方法変更に伴う担当教員削除(27)
兼任	講師	林　晴巳 (69)	平成28年4月	司法福祉論	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	二階堂　惠 (61) ~~林　晴巳~~ ~~(69)~~	平成29年10月 ~~平成28年10月~~	司法福祉論	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	大須田　祐亮 (32)	平成28年4月	リハビリテーション論	兼任	講師	大須田　祐亮 (32)	平成28年10月	リハビリテーション論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	小玉　武志 (32)	平成28年4月	リハビリテーション論	兼任	講師	小玉　武志 (32)	平成28年10月	リハビリテーション論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	須鎌　康介 (40)	平成28年4月	リハビリテーション論	兼任	講師	須鎌　康介 (42)	平成28年10月	リハビリテーション論	展開方法変更に伴う担当教員削除(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	笹木　笑子 (61)	平成27年4月	レクリエーション実技 介護技術演習Ⅳ						
兼任	講師	泉山　幸代 (67)	平成28年4月	衣生活学						
兼任	講師	山道　祐子 (55)	平成27年4月	障害のある人の理解 介護技術演習Ⅱ 介護技術演習Ⅲ	兼任	講師	山道　祐子 (57)	平成27年4月	障害のある人の理解 介護技術演習Ⅱ 介護技術演習Ⅲ	
									介護実習指導Ⅱ	展開方法変更に伴う担当科目追加(29)
兼任	講師	早坂　寿美 (47)	平成26年4月	生活生理学	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	長屋　智美 (48) ~~早坂　寿美~~ ~~(51)~~	平成28年10月 ~~平成26年10月~~	生活生理学	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	田辺　毅彦 (57)	平成27年4月	高齢者心理学						
兼任	講師	小野寺　典子 (59)	平成27年4月	生活学概論	兼任	講師	小野寺　典子 (60)	平成27年10月	生活学概論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	青山　重美 (47)	平成27年4月	生活学概論	兼任	講師	青山　重美 (48)	平成27年10月	生活学概論	届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	鈴木　眞由美 (69)	平成28年4月	介護技術演習Ⅴ	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	菅原　ひとみ (59) ~~鈴木　眞由美~~ ~~(69)~~	平成29年10月 ~~平成28年10月~~	介護技術演習Ⅴ	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(29) 届出時の誤記入のため訂正(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鼻和　暢子（57）	平成28年4月	介護技術演習Ⅴ	兼任 ~~兼任~~	講師 ~~講師~~	吉田　重子（61） ~~鼻和　暢子（59）~~	平成28年10月 ~~平成28年10月~~	介護技術演習Ⅴ	兼任講師辞退に伴う担当教員変更(28) 届出時の誤記入のため訂正(26)
兼任	講師	福田　道代（64）	平成28年4月	医療的ケアⅠ 医療的ケア演習	兼任	講師	福田　道代（65）	平成28年4月	医療的ケアⅠ 医療的ケア演習	展開方法変更に伴う担当科目削除(29)
					兼担	准教授	浅井　貴也（43）	平成26年10月	キャリアデザインⅡ	展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
					兼担	准教授	今井　博康（56）	平成26年10月	キャリアデザインⅡ	展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
					兼担 ~~兼担~~ ~~兼担~~	准教授 ~~講師~~ ~~教授~~	三浦　公裕（54） ~~石塚　誠之（37）~~ ~~髙田　茂（67）~~	平成28年4月 ~~平成27年10月~~ ~~平成26年10月~~	キャリアデザインⅡ	時間割編成上のため担当教員変更(28) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
					専任 ~~兼担~~	教授 准教授 ~~教授~~	杉岡　品子（53） ~~横山　眞太郎（67）~~	平成27年4月 ~~平成27年4月~~	キャリアデザインⅢ	昇任による職名変更(29) 兼担教員退職に伴う担当教員変更(27) 展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
					兼担	准教授	森井　綾（53）	平成28年4月	キャリア演習Ⅰ	展開方法変更に伴う担当教員追加(26)
					兼任	講師	羽賀　將衛（54）	平成27年10月	救急処置	展開方法変更に伴う担当教員追加(27)
					兼任	講師	齊藤　雄大（28）	平成28年4月	地域支援実習 生涯スポーツ（障がい者スポーツ）	教育内容の充実を図るため担当教員追加(28)
					専任 ~~兼任~~	准教授 ~~講師~~	黒澤　直子（41） ~~高野　和美（44）~~	平成26年4月 ~~平成28年4月~~	相談援助演習Ⅰ	開講数調整のため担当教員変更(29) 教育内容の充実を図るため担当教員追加(28)
					兼任	講師	中村　恵（54）	平成28年4月	生涯スポーツ指導演習（水泳・水中運動）	兼任講師辞退による担当教員削除(29) 教育内容の充実を図るため担当教員追加(28)
					兼担	准教授	三浦　公裕（54）	平成28年4月	現代生活と教育	展開方法変更に伴う担当教員追加(28)
					兼任	講師	鈴木　尚美（40）	平成28年4月	相談援助演習Ⅲ 相談援助演習Ⅳ 相談援助演習Ⅴ	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
					専任	教授	阿部　豊（63）	平成29年4月	基礎教育セミナーⅠ 基礎教育セミナーⅡ 社会教育課題演習 生涯学習論 地域支援実習 介護予防実践演習	クラス編成に伴う担当教員追加(29) 展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
					専任	講師	岩本　希（28）	平成29年4月	地域支援実習 相談援助実習指導Ⅱ 相談援助実習	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)
					兼担	教授	永野　光一（62）	平成29年4月	キャリアデザインⅢ	教育内容の充実を図るため担当教員追加(29)
					兼任	講師	五十嵐　あけみ（43）	平成29年4月	介護技術演習Ⅱ	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	小川　好子（59）	平成29年4月	介護実習指導Ⅱ	展開方法変更に伴う担当教員追加(29)

（注）・　申請書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈〇〇学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２９年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。

（２）専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12 名	6 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
6	5	2	0	13	8	4	3	0	15	8	4	3	0	15
（ 6 ）	（ 8 ）	（ 2 ）	（ 0 ）	（ 16 ）						［ 2 ］	［ △1 ］	［ 1 ］	［ 0 ］	［ 2 ］

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の５月１日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授　65 准教授・講師　63 歳	2 名	2 名

（注）・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成２９年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお，職位等によって定年年齢が異なる場合には，職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況　「該当なし」

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1						
2						

合計（A）			後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	藤原　素子	必修	専門演習Ⅰ	①	定年退職のため辞任（27）
			必修	専門演習Ⅱ	①	
			必修	専門演習Ⅲ	①	
			選択	卒業研究	①	
			選択	介護過程Ⅳ（知的・精神障害者、内部疾患者）	②	
2	准教授	久末　久美子	必修	専門演習Ⅰ	①	定年退職のため辞任（28）
			必修	専門演習Ⅱ	①	
			必修	専門演習Ⅲ	①	
			選択	卒業研究	①	
			選択	ソーシャルワーク論Ⅱ	②	
3	准教授	山本　麻由美	必修	基礎教育セミナーⅠ	①	自己都合のため辞任（29）
			必修	基礎教育セミナーⅡ	①	
			必修	日本語表現	①	
			必修	キャリアデザインⅡ	①	
			必修	健康福祉学概論Ⅰ	①	
			必修	健康福祉学概論Ⅱ	①	
			選択	介護予防実践演習	①	
			選択	社会保障論Ⅰ	②	
			選択	社会保障論Ⅱ	②	
			選択	健康福祉学専門職演習Ⅰ	①	
			必修	専門演習Ⅰ	①	
			必修	専門演習Ⅱ	①	
			必修	専門演習Ⅲ	①	
			選択	卒業研究	①	

合計（C）				後任補充状況の集計（D）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
3 人	必修	15	科目	必修	15	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	9	科目	選択	5	科目	選択	4	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	24	科目	計	20	科目	計	4	科目	計	0 科目

（注）・　一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（A）＋（C）				後任補充状況の集計（B）＋（D）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
3 人	必修	15	科目	必修	15	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
	選択	9	科目	選択	5	科目	選択	4	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	24	科目	計	20	科目	計	4	科目	計	0 科目

（注）・　就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について，教員数、担当科目数の合計，後任補充の状況を記入ください。

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

山本准教授の退職に伴い、同分野で岩本講師を平成29年4月着任とした。担当科目は岩本講師他の専任教員及び兼任教員が担当することで授業運営に支障はなく、学生への周知は特に行っていない。(29)

久末准教授の定年退職は開設前から決定していたことであり、担当科目は他の専任教員及び兼任教員が担当することで授業運営に支障はなく、学生への周知も特に行っていない。(28)

藤原教授の定年退職は開設前から決定していたことであり、退職後も非常勤講師として在任中と同じ科目を担当することで授業運営に支障はなく、学生への周知も特に行っていない。(27)

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してくださ

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （平成25年5月）	届出設置のため該当なし（26）			
設置計画履行状況調　査　時 （平成27年2月）	募集要項のアドミッション・ポリシーに記載のある「可能な限り受け入れる（maximum）」との表現については適切な入学者選抜が行われていない印象を与える可能性があるため早急に文言の修正を行うこと。また、社会人に関して特別選抜のため定員よりも多く入学させても説明がつくとの考えは、自ら定めた定員であるにもかかわらずそれに基づく定員管理を行う意識がないと判断せざるをえない対応であり、大学院設置基準第１０条第３項を満たしているとは言い難い。同規定の趣旨を踏まえ、適切な定員管理を行うこと。また、入学定員の変更をする場合は、教育研究にふさわしい教員組織、施設等の環境を確保するとともに、学生確保の見通しや社会的需要について調査の上、適切な入学定員とすること。（生涯スポーツ学研究科）	是正意見	募集要項において、これまでアドミッション・ポリシーの項に記載されていた「可能な限り受け入れる(maximum)」の表現を削除し、平成28年度入学者選抜試験募集要項からは、アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)として、「運動やスポーツ、健康に関する学術研究や科学的知識および専門的技能の修得に高い関心と熱意をもった人材を求めます。生涯にわたるスポーツ活動の推進や健康の維持・増進、生涯スポーツの振興、指導者養成に対し、指導的な役割を担える人材を受け入れます。また、スポーツ競技者へのセカンドキャリア、コーチ・指導者へのリカレント教育、保健体育科教諭への教職専修免許状取得等の機会を提供する観点から、社会人の入学を積極的に受け入れます。」との文言に改善した。なお、平成27年度の入学生は6名であり、定員管理を適切に行うように改善した。 (27)	
設置計画履行状況調　査　時 （平成27年2月）	学会発表については義務化されているにも関わらず、学生便覧上は「関連学会にて、研究成果を積極的に研究発表し、学術論文として公表するよう心がける」との表記に留まっている。これは実状にあった表現となっていないため、早急に文言を修正するとともに学生に対しては誤解を生じないような説明を行うこと。（生涯スポーツ学研究科）	改善意見	平成27年度入学者向けの学生便覧から、従前の「関連学会にて、研究成果を積極的に研究発表し、学術論文として公表するよう心がける」との文言を削除し、「全国規模の学会にて、研究発表することを学位授与の要件とする」の文言へと改善した。（27）	

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成27年2月）	生涯スポーツ学部健康福祉学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科は、今日的課題である人口減少、高齢化に伴う国の医療福祉対策の動向を踏まえながら、それを担う人材養成を目的として、平成26年度開設した。 本学科は、社会福祉士と介護福祉士および健康運動実践指導者という複数の資格取得が可能であり、道内多くの市町村からも福祉・介護と健康運動の知識や技能を兼ね備えた人材が求められている。しかし、平成26年度（開設初年度）入試においては、本学科のコンセプトが受験生に十分に浸透しきれていなかったために、出願に結びついていない結果となり、定員60名に対し36名（60%）の入学者数であった。平成27年度入試においては、広報等により本学科のコンセプトの理解を高校生に深め、44名（73%）の入学者を得ることができ、未だ十分な結果ではないが、少しく改善することができた。（27）	平成28年度入試に向けては、本学科の社会的役割と教育内容の特色をより一層深めるとともに、広報活動の浸透を図り、入学定員により近づける学生確保に努める。（27）
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成27年2月）	教育文化学部芸術学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	美術・メディアデザイン・インテリア建築・服飾美術・舞台芸術をとおして地域の芸術文化活動や教育現場に貢献できる人材の育成をねらいとして芸術学科を新設した。本学科は、中・高等学校教諭1種免許状（美術）や2級建築士受験資格などの免許・資格の取得が可能である。しかし、健康福祉学科と同様、平成26年度（開設初年度）入試においては、学科の特色に関する広報が遅れたことにより、出願に結びついていない結果となり、定員50名に対して25名（50%）に留まった。平成27年度入試においては、34名（68%）の入学者を得ることができ、少しく改善している。（27）	平成28年度入試に向けては、「1.受験生に一層理解しやすい広報活動の展開」「2.学生の満足度を上げる教育実践の徹底」「3.各々の学びの専門性を活かし、徹底した就職率の向上」の3つの方策を着実に実施し、入学定員により近づける学生確保に努める。（27）
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成27年2月）	既設学部等（北翔大学短期大学部ライフデザイン学科）の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生の確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科では、平成27年度入試における学生確保のために、様々な工夫をして教育内容の理解を深める努力をしてきたが、当該年度は、26名（52%）の入学者に留まり、厳しい結果となっている。このような状況を打破するために、これまでの厳しい実情の検証をし、教育内容の見直しを図った。（27）	教育内容見直しの結果、社会的に有用性が高く、かつ、市場性のある新たなビジネス関連資格やファッション関連資格を設け、実効性ある学生確保を図ることとした。現在、平成28年度入試に向け、この教育内容を基に具体的な活動に入っている。（27）

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成28年2月）	教育文化学部芸術学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科は、中･高等学校教諭1種免許状（美術）や2級建築士受験資格、学芸員任用資格などの免許･資格の取得が可能である。 また、芸術系での全道的需要も横ばい状況を維持している。 このような状況下において、本学科の入学者数は、定員50名に対し平成26年度25名（入学定員充足率50%）、平成27年度34名（同68%）と少しく改善した。 更に、平成28年度には、1級建築士受験資格をも取得可能としたり、学科内で複数分野の芸術を学ぶことができる優位性を強くアピールするなどして学生確保に努めている。 (28)	平成29年度入試に向けては、「芸術を仕事に結びつける」という目標を達成できる学科として、その特色を打ち出し、定員確保に努める。 その一つとして、受験生の志向の多様化にも応え、芸術分野の複合化による教育システムを新たに設定し、これを既定の教育分野に加えて芸術教育に厚みを持たせることとした。(28)
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成28年2月）	生涯スポーツ学部健康福祉学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科は、社会福祉士と介護福祉士及び健康運動実践指導者という複数の資格取得が可能であり、道内多くの市町村からもこれらの人材が求められている。 本学科の入学者数は、定員60名に対し、平成26年度36名（入学定員充足率60%）、平成27年度44名（同73%）となっている。 しかし、まだまだ不十分な充足率であるので、引き続き本学科の特長である「複合的に学ぶことの意義」について情報発信を活発に行っている。 (28)	平成29年度入試に向けては、本学科の特長について一層効果的に情報発信し、定員確保に努める。 そのポイントの一つとして、平成28年度に開始する「健康運動などによる認知症予防・介護予防と福祉とを連結させた教育」の重要性を訴えること。また、この教育と関連し、平成27年度から開始した、道内市町村や民間団体と協働（産学官連携）して取り組んでいる事業がある。この事業の充実を図り、教育の質的向上と地域貢献に努める。 (28)
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成28年2月）	既設学部等（北翔大学短期大学部ライフデザイン学科）の定員充足率が0.7培未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科の入学者数は、定員50名に対し平成27年度26名（入学定員充足率52%）で、きわめて低位な充足率にあるため、平成28年度以降の入試における定員確保を目指し、平成27年度中においてビジネス系資格やファッション系資格で短期大学ならではの資格取得ができる教育システムを新たに設け、これを既定の教育課程に加えた。 しかし、その設定と情報発信が27年度途中であったため、平成28年度入試においても低調な学生確保になると予測される。(28)	平成27年度において新たに設定した教育システムについて、その意義を前面に打ち出して情報発信するとともに、キャリア教育にも力を入れ、平成29年度以降の定員確保に一層努力する。 (28)

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成29年2月）	教育文化学部芸術学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	美術・メディアデザイン・インテリア建築・服飾美術・舞台芸術をとおして地域の芸術文化活動や教育現場に貢献できる人材の育成をねらいとして設置され今年度4年目となる本学科は、中・高等学校教諭1種免許状（美術）や1級2級建築士受験資格、学芸員任用資格などの免許・資格の取得が可能である。入学者数は、初年度26年度25名（50%）、27年度34名（68%）、28年度34名（68%）と少しく改善してきた。さらに、専門分野の独自性と一つの学科で複数分野の芸術が学べる優位性を強くアピールしたりしたが、、29年度の入学者数は33名（66%）と横ばいである。(29)	平成30年度入試に向けては、「芸術の学びの楽しさ」を感じながら「芸術を仕事に結びつける」という目標を達成できる学科としての特色を打ち出し、さらなる定員確保に努める。とくに、受験生の多様な学習志向に応えるため、芸術分野の複合化による教育システムをさらに進め、独自の専門分野に加えて芸術教育に厚みを持たせることとした。(29)
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成29年2月）	生涯スポーツ学部健康福祉学科の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	本学科は、これからの社会が求める福祉と健康の両方を合わせて学ぶことのできる学科であり、社会福祉士や介護福祉士及び健康運動実践指導者など、複数の資格取得が可能である。さらには介護予防・認知症予防をカリキュラムに追加するなど、これからの福祉社会に対応できるように教育内容を発展させてきた。 ここ2年間は0.7倍は確保していたが、平成29年度は定員60名に対して入学者数が28名(入学定員充足率47%)と大きく落ち込んだ。若者の福祉離れが進む中、福祉志望の高校生に選ばれるための方策について検討している。(29)	本学科の取り組みは社会的に高く評価されている一方で、その魅力が高校生や保護者、高校の先生に伝わっていない現状にある。キャリアの面からの福祉職の魅力を伝えるイベントを開催するなど、高校と連携した取り組みを強化し、学生確保に努める。 特に①北海道内の多くの自治体と連携した教育活動を展開しており、より実践的な学びができるとともに将来の就職につながる点、②学生を伸ばす丁寧な教育が社会福祉士の合格率向上として着実に実を結んできている点、③介護予防や認知症予防など、従来の福祉職にとどまらない就職が期待できる点を新たなアピールポイントとして、高校生等にしっかりと情報発信していく。(29)

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設置計画履行状況調　査　時（平成29年2月）	同一設置者が設置する既設学部等（北翔大学短期大学部ライフデザイン学科）の定員充足率が0.7培未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	平成27年度中においてビジネス系資格やファッション系資格で短期大学ならでは資格取得ができる教育システムを新たに設け、これを既定の教育課程に加えた。しかし、その設定と情報発信が途中であったため、平成28年度入試において、入学定員50名に対し、17名（入学定員充足率34%）にとどまった。平成29年度の学生確保に向けては、上記の教育課程、教育内容の充実を周知・広報活動を展開し、34名（入学定員充足率68%）の入学生まで改善できた。 (29)	平成27年度において新たに設定した教育システムについて、その意義を前面に打ち出して情報発信するとともに、キャリア教育にも力をいれ、平成29年度の活動を強化し、平成30年度以降の定員確保に一層努力する。(29)

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

７　その他全般的事項

＜生涯スポーツ学部　健康福祉学科＞

（１） 設置計画変更事項等 「該当なし」

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については
適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

①　実施体制
ａ　委員会の設置状況
・短期大学部を含む全学的なFD支援委員会を設置している。
平成28年4月よりFD推進会議は、運営企画会議内で行われる。
ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
・FD支援委員会　月１回　その他臨時開催
ｃ　委員会の審議事項等
・授業改善アンケート、研修会開催、その他FD活動に関して
②　実施状況
ａ　実施内容
・　授業改善アンケート
・　授業公開
・　新任教員研修会
・　FD/SD研修会他
ｂ　実施方法
・　授業改善アンケート：全学部教員が希望する科目を実施。
・　新任教員研修会：毎年５月または6月実施
・　FD/SD研修会他：FD支援委員会主催の研修会
ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
・　新任教員研修会：6月実施（全員参加）。
・　FD/SD研修会：FDの浸透により参加者が増えている。
ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・　研修会に参加し授業の幅が広がり授業改善の参考となっている。
③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況
ａ　実施の有無及び実施時期
・　前学期、後学期の２回予定
ｂ　教員や学生への公開状況，方法等
・学長を始め、学部学科長に回覧、必要に応じて貸出公開している。
・無記名（教員）資料に関しては、図書館での公開及びFDネットワーク“つばさ”の研究年報で公開をしている。

・　前学期、後学期の２回予定
ｂ　教員や学生への公開状況，方法等
・学長を始め、学部学科長に回覧、必要に応じて貸出公開している。
・無記名（教員）資料に関しては、図書館での公開及びFDネットワーク“つばさ”の研究年報で公開をしている。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）自己点検・評価に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

北翔大学の生涯スポーツ学部は、これまで「生涯スポーツ社会」の実現を目指して、スポーツ・運動・健康・体育・レクレーションに関する幅広い知識や技能を備え、主体的・活動的・健康的な生き方を実践・支援できる人材を養成し成果を上げてきた。急速に高齢化が進行する今日の社会状況から、今後は、人々の高齢化を視野に入れた、新たな「生涯スポーツ社会」の構築が求められることになる。すなわち、個人がそれぞれのライフステージに応じた運動やスポーツ活動に親しむことができる健康で豊かな生活の実現のためには、スポーツからのアプローチに加えて福祉的な視点からのアプローチが不可欠である。

本学が位置する北海道は、高齢化と過疎化が同時に進行する地域特性が際立っており、福祉的アプローチを加えた「生涯スポーツ社会」の実現は急務と言える。こうした社会の養成に応えるため、これまでの人間福祉学部の教育研究と生涯スポーツ学部で展開してきた教育研究を融合し、健康、運動と福祉の素養をあわせもった人材の養成を目指し、ここに健康福祉学科を設置するものである。

平成２６年度の健康福祉学科の入学者は３６名であり、その各種講義における指導が平成２６年４月より開始された。(26)

北海道では高齢化と過疎化が同時に進行する地域特性が際立っており、福祉的アプローチを加えた「生涯スポーツ社会」の実現は急務である。こうした社会の要請にこたえるため、従来の人間福祉学部と生涯スポーツ学部で展開してきた教育研究を融合し、健康・運動と福祉の素養を併せ持った人材の養成をめざし、健康福祉学科を設立した。

平成26年度には第1期生36名の入学生を迎え、教育活動を開始した。本学科では学生が自らの興味関心や適性を確認した上で進路を選択できるように、1年次には健康と福祉の幅広い専門性を導入的に学ぶことができる科目を配置している。その柱となる「健康福祉学概論Ⅰ，Ⅱ（必修科目）」では、講義だけでなく、それぞれの分野で活躍している専門職による講話や施設見学、スポーツイベントの手伝いなどを実施し、体験的に進路のイメージづくりを図った。１年終了時にはほとんどの学生が自らの学びの方向性や目指す進路を明確にでき、学科のコンセプトである福祉系と健康系の両方の資格取得を希望する学生も複数認められた。

健康・運動と福祉の専門性を併せ持つ人材の必要性が増す中、平成26年度には学科の認知度を上げるべく様々な広報資料を作成し、配付した（①学科紹介のリーフレット、②学科の特長、国家試験対策、オープンキャンパス案内、出張講義、進路情報等のチラシ、③学部カレンダーなど）。また学科での取り組みについてHPで随時紹介を行った。少しずつではあるが学科の認知度も高まってきており、平成27年度の入学生は前年度を上回る44名を確保することができた。

定員充足に向けて更なる努力が必要であるが、学科の趣旨や目的にあった教育活動は概ね展開できていると評価する。(27)

健康福祉学科においては、本学がこれまで培ってきた、福祉・介護のスキルを最大限に活かし、福祉と健康運動スポーツという二つの教育資源の統合的展開による幅広い人材の養成を目指している。改組後２年目を迎え、健康福祉学科の教育目標である健康と福祉に関する多面的な専門知識と実践的技術の学びに向けた導入教育（１年次）と専門教育（２年次）を推し進めた。

また、健康福祉学科の独自性を打ち出すべく、これからの北海道の福祉に求められる人材を輩出するという観点から、新たに「介護予防・認知症予防」プロジェクトをスタートさせ、次年度からの新たなカリキュラムとして「介護予防論」「介護予防実践演習」「認知症予防」の３科目を追加した。更に、「認知症になりにくいまちづくり宣言」の推進本部として、自治体と連携した教育・研究活動ができる体制を構築した。

平成28年度の健康福祉学科の入学者は42名（0.70）であり、昨年度44名（0.73）を２名下回る結果となった。入学者確保のためのツールの作成、北海道による補助事業「介護のしごと魅力アップ推進事業」、出張講義、高大連携などさまざまな取り組みを実施し、学科の認知度は少しずつ高まっているものの、入学者実績に直結しなかった。平成29年度入試に向けては、健康＋福祉に加え、介護予防や認知症予防が学べる本学科独自の魅力をより効果的に伝えるツールを作成し、学生確保に結びつく情報発信に努めていきたい。（28）

健康福祉学科においては、本学がこれまで培ってきた「福祉・介護」と「健康づくり・運動・スポーツ」という二つの教育資源の統合的展開により、幅広い視野をもった人間性豊かな人材の養成を目指している。改組後３年目を迎え、健康福祉学科の教育目標である健康と福祉に関する多面的な専門知識と実践的技術の学びに向けた専門教育（２、３年次）とこれに向けての導入教育（１年）を推し進めた。福祉の側面では学内における講義や演習、福祉施設等における長期実習により著しい教育的効果がみられた。平成29年度に初めて受験生を出すことになる国家試験に対しても、合宿の実施や特別講座の開講など、丁寧な取り組みを行った。また福祉と健康を融合させた新たな取り組みである「介護予防・認知症予防」については、授業（１年）や特別講座（２年生以上）として開講し、多くの学科学生が予防の知識とスキルの涵養に取り組んだ。「認知症予防」については、北海道内の自治体等で実際に認知症予防事業を担当する職員を対象とした研修会の開催や、各の取り組みや研究動向を紹介するニュースレターの発行など、北海道における予防事業の発展とネットワークづくりに大きく貢献した。

こうした学科の取り組みは社会的に高く評価されたが、平成29年度の健康福祉学科の入学者は28名（0.47）と低迷し、昨年度42名（0.70）を大幅に下回る結果となった。入学者確保のためのツールの作成、北海道による補助事業「介護のしごと魅力アップ推進事業」、出張講義、高大連携などさまざまな取り組みを実施し、学科の認知度は少しずつ高まっているが、まだ十分にその魅力が高校生や保護者、高校の先生に伝えられていないと分析した。これをふまえながら、キャリアの面からの福祉職の魅力を伝えるイベントを開催する等、高校と連携した取り組みを強化し、学生確保に結びつく情報発信に努めていきたい。（29）

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成２９年１１月 公表予定

b 公表方法

・年次報告書を刊行し，学内の各部署に各１冊を配布予定

・大学ホームページ上に平成２９年１１月公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成２９年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受審予定

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ 平成２９年 ６月 末日 ）